



# 南九州市

## 議会だより

—MINAMIKYUSHUCITY—

第44号

平成30年  
11月5日



秋空の下で大運動会（清水小学校）

### 【目次】

|                |    |
|----------------|----|
| 9月補正予算         | P2 |
| 旧番所会館 解体撤去へ!   | P4 |
| 追跡! あやどげんなったけ? | P5 |
| 平成29年度決算認定     | P6 |

|           |     |
|-----------|-----|
| 一般質問      | P8  |
| 議会全員協議会   | P15 |
| 市民の声・編集後記 | P16 |



# 9月定例会 ここ に注目！

一般会計補正額  
7899万円  
補正後予算総額  
213 億2369万円

10万円



出会いの場をつくる団体に補助金を交付する事業です。  
想定を上回る申し込みがあり、予算を増額しています。

男女の出会いの場づくりを応援

59万円



知覧武家屋敷の西郷邸を改修し、短期滞在者を受け入れます。  
本市の魅力を体感してもらい、移住に結びつくことを目的としています。

武家屋敷でお試し居住を実施

791万円



市内の立地企業が5名以上地元雇用したことから、企業立地促進補助金の交付対象となり、補助金が支給されます。

事業者へ補助金 進む地元雇用

9月定例会は8月30日から9月28日までの30日間で開催されました。

定例会では、一般会計補正予算や平成29年度決算など15件を可決・認定し、1件を継続審査としました。

61万円



注目案件！  
次ページで  
解説します。

旧番所会館撤去に向け裁判へ

100万円



空家バンクに物件を登録すると、家財撤去費用などに、最大10万円の補助がです。  
今回は10件分を予算計上しています。

空家バンクで家財撤去の補助へ

1405万円



7月6日から7日にかけて全国的な被害をもたらした平成30年7月豪雨。  
市内でも被害があり、軸屋川の復旧工事が行われます。

軸屋川の復旧工事へ

600万円



平山下門線と浮辺永里線の整備に伴う設計委託料です。  
平山下門線では、国道225号線の歩道設置に併せて、市道が改修されます。

市道2路線の整備を実施





## 〈特別会計決算状況〉

| 区 分     | 歳 入      | 歳 出      |
|---------|----------|----------|
| 国民健康保険  | 70億8849万 | 69億6367万 |
| 後期高齢者医療 | 5億5657万  | 5億5550万  |
| 介護保険    | 51億4824万 | 50億3083万 |
| 農業集落排水  | 7634万    | 7458万    |
| 公共下水道   | 1億5366万  | 1億4652万  |

## 〈企業会計決算状況〉

| 水 道 事 業  | 収 入    | 支 出     |
|----------|--------|---------|
| 収益的収入・支出 | 7億352万 | 6億2706万 |
| 資本的収入・支出 | 8092万  | 4億3317万 |

### 国民健康保険事業

#### 特別会計

##### 委員会から

本市の国民健康保険税は県内でも高い。医療費の抑制に向け市民一丸となって取り組む必要がある。各種検診の受診勧奨、各医療機関との情報共有、生活習慣病重症化を防ぐ市民の健康づくりを積極的に推進するように。

### 介護保険事業

##### 委員会から

高齢者等が在宅で自立した生活ができるような様々な事業に取り組んでいるが、地域介護予防活動支援事業のサロンなど、まだまだ周知が足りない部分もある。今後事業を継続するとともに、介護保険料の抑制につながる事業にも取り組むように。

## 〈一般会計決算状況〉

|        |            |
|--------|------------|
| 歳入総額   | 218億9736万円 |
| 歳出総額   | 211億6419万円 |
| 不納欠損額  | 989万円      |
| 収入未済額  | 2億7529万円   |
| 次年度繰越額 | 1811万円     |
| 実質収支   | 7億1505万円   |

問 前年度よりふるさと寄附金が増えている要因は。  
答 寄附金の窓口をポータルサイト運営会社への委託から市の運営に変更し、寄付者への定期便企画の案内、事業者との意見交換による連携強化等が増につながった。

### 総務費

#### 一般会計

#### 健全で弾力性のある財政運営を要望

ふるさと寄附金に対する返礼品の発送などにかかる経費。  
1億866万円

市制施行10周年記念事業費  
505万円  
10周年を祝う記念式典を開催し、市政功労者の表彰や記念イベントを実施した経費。

問 記念事業について、市民からの反響や成果反省点は。  
答 式典への参加は少なかったが、市民による第九演奏会には多くの参加をいただき感動を与えることができた。



市民による第九演奏会

### 民生費

出生祝金支給関係費  
961万円  
出生を祝福し、子ども

### 農林水産業費

#### 流通対策関係費

問 事業の成果と市民からの反響は。  
答 ネームプレートの記念品は喜ばれているが、祝い金については条例改正により、第2子・第3子の祝い金の額が下がったことから不満の声があった。

「知覧茶」ブランドの強化を図るための消費地におけるPR活動、販売促進活動による消費拡大対策や各種協議会の開催等に係る経費。  
422万円

問 「知覧茶統一事業」の成果と課題をどう捉えているか。  
答 ウェブサイト、SNSの同時配信を継続的に実施していることで広報戦略の充実が図られた。



知覧茶のぼり旗

### 土木費

#### 一般経費

道路及び河川の愛護作業等にかかる経費。  
3104万円

問 高齢化が進み、作業可能な自治会は減少していくと考えるが、今後の対策についての考えは。  
答 道路愛護作業については、市の道路整備員やトラクターモア2台で取り組んでおり、追いつかない部分については委託で対応する。

### 消防費

#### 空き家対策事業費

特定空き家等の解体の経費を一部助成するもの。  
241万円

問 空き家解体の補助件数は。  
答 特定空き家の認定19件のうち、申請14件、補助交付13件であった。

### 水道事業

##### 委員会から

問 給水原価が供給原価を上回った要因は。  
答 29年度より簡易水道事業が一本化されたことによる費用増が原因。

問 今後の水道料金の見直しは。  
答 給水人口の減少で収入の増加は見込めず、経営環境は厳しい。平成32年度までに水道料金の妥当性を検討する。

### 農業集落排水事業

問 29年度末の本事業の加入件数は。  
答 知覧垂水79件、川辺東部372件、知覧瀬世上24件、計475件。継続人口は1005人。対象戸数に対する接続率は96・94%。



水元神社（清水地区）



# 市民の声を行政に問う

## 一般質問 12人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

### 進学支援

#### 財政支援制度の活用推進を

市長／子どもたちの自立支援のため、各課が協力し周知に努める



議員 浜田 茂久

で行っているが、生活保護世帯への進学準備金給付については、福祉課とも連携し周知案内に努める。

**アグリランドえいミニゴルフ場の存続に企業誘致を**  
市長／民間活力を活かす提案等を広く募集する

**浜田** 「夢・風の里アグリランドえい」の施設の休止が相次いでいるが、ミニゴルフ場の存続のための企業誘致をはじめ、本市の観光活性化に対する民間企業の活用について市の取り組みを問う。

**市長** 施設の活用検討委員会の答申後、市役所職員によるプロジェクトチームからの報告を受けて、活性化方針検討会を組織し協議中である。

今後、施設全体に民間活力を活かせるような提案も広く募集する形で進める。



夢・風の里アグリランドえい

**浜田** 生活保護世帯の子どもへの進学支援を目的に上限30万円の進学準備金給付制度が創設された。就学保障のための奨学金の活用促進を図る上での周知徹底への取り組みについて問う。

**市長** 経済的理由により、進学を断念することなく、希望する進路に進めるよう支援を適切に行い、子どもたちの自立に向け関係各課が協力し周知を行っている。

**教育長** 奨学金の案内は教育委員会及び学校等は

### 視覚障害者の支援

#### 同行援護者の車で

#### 目的地までの送迎はできないか

市長／今後も現在の制度を維持したい



議員 内園 知恵子

ち、困っている人に寄り添っていただきたい。

**市長** 視覚障害以外の障害者とのサービスの公平性を考慮し、国の支援を維持していきたい。

**小中学校の普通教室にエアコン設置を**  
教育長／必要だと認識している

内園

鹿児島県の昨年

**教育長** 設置は必要だと認識している。

**教育総務課長** 国から補助事業の通知がきたら、積極的に申請したい。管理教室、特別教室、普通教室への整備を考えている。

### 児童・生徒の安心安全

#### 通学路の安全対策は

教育長／夏期休業中に点検を行った



議員 川畑 実道

部活動の際には事前指導者が健康観察を行い、途中、こまめに水分補給を行う。②校庭にテントを設置し、休める場所を確保する。③屋内では、窓をすべて開放し、扇風機を稼働した状態で活動を行う。④保健室に経口補水液を常備しておく。

今後ともこれらの対策が徹底されるよう指導していく。

**いじめ・不登校対策は**  
教育長／チームを作り対応を行っている

川畑

いじめ・不登校の現状と支援策を示す。

**教育長** いじめの現状は、一学期末で小学校23件、中学校29件で、その後は小学校2件、中学校1件は解決済み。各学校「いじめ防止基本方針」を改定し、対応を進めている。

不登校の現状は、小学校3人、中学校13人である。各学校は、個別のチームを作り一人一人に応じた対応を行っている。

市教委としては、適応指導教室による学習支援や子ども相談センターによる相談業務を実施している。

**内園** 一人で外出が困難な視覚障害者向けに、同行援護という制度がある。

市内在住の視覚障害者手帳1級を所持する人85人のうち20人は一人暮らしである。制度では、同行援護者と当事者が外出する際は、公共交通機関等を利用することになっている。

もし、同行援護者の車で当事者を送迎できればさらなる制度の利用が図られるのではないか。視覚障害者の立場に立



同行援護

**川畑** 通学路等におけるブロック塀の安全点検の具体的な計画を示す。

**教育長** 国道・県道については、建設課で、市道・里道については、各学校の職員やPTAの協力を得て夏休みに点検を行った。

学校内については、小学校1件だけであり、ブロック塀を撤去し、フェンスを取り付ける工事を行った。

熱中症に対する具体的な対策を示す。

**教育長** ①学校行事や

- ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なため改善しよう。  
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しよう。
- ❑ 1. 傾は高すぎないか  
・傾の高さは地盤から2.2m以下か。
  - ❑ 2. 傾の厚さは十分か  
・傾の厚さは10cm以上か。(傾の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
  - ❑ 3. 控え壁はあるか。(傾の高さが1.2m超の場合)  
・傾の高さ3.4m以下ごとに、傾の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
  - ❑ 4. 基礎があるか  
・コンクリートの基礎があるか。
  - ❑ 5. 傾は健全か  
・傾に傾き、ひび割れはないか。
  - ❑ 6. 傾に鉄筋が入っているか  
・傾の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、鉄筋は屋頂部および基礎の横筋に、横筋は屋筋にそれぞれ引き継がれているか。  
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(傾の高さが1.2m超の場合)
- <専門家に相談しよう>  
傾の高さが1.2m超、傾の厚さが10cm以下、傾に傾き、ひび割れがある、傾に鉄筋が入っていない、傾の根入れ深さが30cm未満の場合は、専門家に相談しよう。

ブロック塀の点検の  
チェックポイント



## 小中学校 エアコン整備

### 基本的な方針を示せ

市長／基本的に整備をしていく



日置 友幸 議員

3年程度の時間を要するようだ。空調整備は早急に取組むべき課題だと考えている。

### 市内高校のさらなる 魅力化を

市長／なんらかの手立てを行う

**日置** 中学生と保護者が高校に求めるものを調査して見える化し、高校に情報提供する考えは。必要を協議する。



頤娃高校



薩南工業高校



川辺高校

**日置** 希望する高校生に、ネット予備校の受講料補助はできないか。  
**市長** 高校から意見を聞くなど調査する。  
**日置** 高校生向けに、インターシップのプログラムを作成する考えは。  
**市長** 新卒・第2新卒向けインターンを企画中。高校生も対象にできないか検討する。  
**日置** 高校は県立だが、当事者は市であり市の子ども達だ。存続・活性化のため、高校に対しさらなる支援や提案を求める。  
**市長** 市として何らかの手立てを行っていきたい。

\*PFI：民間資本の活用による公共整備

**日置** 小中学校へのエアコン設置を計画的に実施する考えはないか。  
**教育長** 国の動向を見極め、市の財政状況など、様々な観点から十分研究し、計画的な導入を検討する。  
**日置** 基本的な方針として実施するの。  
**市長** 基本的に整備をしていく方針である。  
**日置** 設置の設計施工管理について、\*PFIやリースなど様々な方法があるが検討する考えは。PFIの場合、

## ゴミの減量化

### 資源循環型社会の推進のため 生ごみリサイクルの取組みを

市長／モデル事業に取組み  
効果を検証する



蔵元 慎一 議員

### 二酸化炭素削減に向け た取組みは

市長／全庁的な省エネ  
対策を継続

**蔵元** 近年多く発生している自然災害の原因の一つに地球温暖化の影響があるとされる。二酸化炭素削減に向けた取組みは。  
**市長** 第2次地球温暖化防止実行計画で排出抑制に取り組み、そのデータを市民に紹介し意識向上に努めている。今後は市全体で取り組むための環境基本計画の策定に向けて準備を進めていく。



市内のごみステーション

**蔵元** ごみの排出量は人口減少が進む中でも横ばいの状況である。資源循環型社会の形成に向け3R運動を進め、生ごみのリサイクルに取り組み考えはないか。  
**市長** 可燃ごみにおける大きな重量を占める生ごみについては、生ごみ処理機等の購入補助を行っているが、排出量の抑制に至っていない。県内では、日置市などが取り組んでいる。これらの市を参考にしながら、モデル事業に取組み、効果を検証する。

## 移住定住

### 給排水工事の経費を 補助対象とする考えは

市長／要件を満たせば補助対象となる



吉永 賢三 議員

また、市内居住者の人が、出身自治会に帰帰して定住する場合もすべてのリフォーム経費が200万円以上であれば補助対象としている。要件を満たせば補助対象となるが、様々なケースがあるため、申請内容を確認し判断して

**吉永** 定住するため中古住宅を取得し、リフォームする人から頻繁に相談を受ける。補助制度の周知もされていない状況と考える。柔軟な対応ができるよう制度を拡充する考えは。  
**市長** 様々なケースがあるので、要件の拡充については、検討している。

**吉永** 水道の給水負担金及び本管から引き込みにかかる経費は多額の負担となり移住定住を阻害している。補助対象とする考えは。  
**市長** 本補助金の住宅取得に係る経費の中に、新築住宅の場合、建物建築に伴う給排水工事については対象となっていない。市外居住者で、中古住宅等を取得して居住に必要な改修・増築などのリフォームをする場合も要件を満たせば対象となっている。

南九州市内に住宅の取得及びリフォームされる皆さまへ  
南九州市では、定住化の促進、自治会及び市内経済の活性化を図るため、本市内において住宅の取得等を行う際に補助を行います。

移住・定住促進対策補助金制度の概要（平成29年4月～）

補助金額は、住宅取得経費（新築、購入、リフォーム）及び土地取得経費の合計額の1割を、下記の項目の補助金額のいずれか低い額を交付します。

| 定住：市内居住者（50歳未満）                                                                                                                                                                   | 移住：市外居住者**（転入者）                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>① 新築・購入収入・・・20万円</b><br>[加算金] (1) 市外建築費** 20万円<br><b>② 中古住宅購入・・・20万円</b><br>[加算金] 購入金額200万円以上+土地取得金<br><b>③ リフォーム**・・・20万円</b><br>[加算金] ① 市外建築費** 20万円<br>[加算金] ② 市外建築費** 20万円 | <b>④ 新築・購入収入・・・20万円</b><br>[加算金] (1) 市外建築費** 20万円<br>(2) 土地取得（ア・イのいずれか）<br>ア) 南九州市以外で 100万円<br>イ) その他（1.5倍） 50万円以下<br><b>⑤ 中古住宅購入・・・20万円</b><br>[加算金] 購入金額200万円以上+土地取得金<br><b>⑥ リフォーム**・・・20万円</b><br>[加算金] ① 市外建築費** 20万円<br>[加算金] ② 市外建築費** 20万円 |

※ 市外に転入した場合は市外建築費\*\*を算入する。  
 ※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。  
 ※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。  
 ※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。

◆ 補助金の交付の条件 ◆  
 1. 市外居住者が本市（市外居住者）に転入し、転入後5年以内の間に本市に定住する。  
 2. 市外居住者が本市（市外居住者）に転入し、転入後5年以内の間に本市に定住する。

※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。  
 ※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。  
 ※ 市外に転入した場合は、市外に転入した日から1年以内の期間内に補助を受ける。

移住定住パンフ

## 空き家対策

### 条例施行後の取組みを問う

市長／国の交付金事業等を活用し  
事業を推進している



西 次雄 議員

指導、特別措置法に伴う現地調査などの対策を実施している。  
**市長** 28年度に基本計画を策定し、29年度から市単独事業で実施している。30年度からは国の交付金事業を活用して事業を推進している。  
**西** 空き家の所有者に対して行う撤去等の助言、指導、勧告等の状況は。  
**市長** 相談件数は、29年度40件、30年度8月末43件で、それぞれ助言、

**西** 移住希望者を一定期間滞在させる「お試し居住」に取組む自治体が全国的に多くなっている。本市の取組みを問う。  
**市長** 現在、地方創生推進交付金事業で、市が所有する「西郷邸」の改修を行っており、これを活用しお試し居住に取り組む。  
また、西郷邸のほか、空き家を活用した取組みを検討しており、来年度に一棟が利用可能となるよう準備を進めている。



空き家を活用してお試し居住を



## 知覧平和公園 桜並木保存対策

### 歩行者専用道路とする 考えはないか

市長／車両が通行可能な  
園路として考えている



菊永 忠行 議員

**菊永** 桜並木について

は、昭和37年に旧知覧町制施行30周年を記念して植樹されてから、58年が経過し古木となっている。

樹勢衰退については、平成22年度の補正審査で、車の地下圧迫による根への影響も一因と考えられると意見が出されている。

30年度の6月補正予算で、県の補助金等を活用し、3200万円をかけ、桜並木保存対策事業を計画している。今回の事業を基に抜本的な対策として歩行者専用道路とする考



平和公園の桜並木

えはないか。

**市長** 今年度から県の地域振興推進事業補助金を活用し、台風等による倒木対策として支柱の設置や根の張りやすい環境を作るため植樹帯拡張などの保存対策を実施する予定である。歩行者専用道路として整備することは、保

**市長** 総事業費8500万円であり、3力年を計画している。

**菊永** これまでも多額の経費を投入していると考えるが、昨年度までの経費を示せ。

**市長** 22年度から29年度にかけて約4500万円を投入している。

## 生活保護

### 実態を踏まえた認定を

市長／適正な運営に努める



大倉野 由美子 議員

**大倉野**

生活保護については、生活の実態を見てくらしの状況に応じた保護の認定が大事である。行政の対応を問う。

**市長** 認定については、生活保護法に基づき、生活状況の実態調査を行い、世帯の現実の困窮状況を踏まえて事実に基づいた認定をしている。

**大倉野** 厚労省は世帯内に熱中症予防が特に必要とされる人がいる生活保護世帯において、生活保護世帯におい

てエアコン設置の希望者に費用の上乗せを決めた。本市の対応を問う。

**市長** 国は生活保護法の実施要領を一部改正し、本年7月1日より冷房器具の購入費の一部を支給に追加した。本市は、今回の改正で熱中症の予防が特に必要とされる方がいる場合、本改正の趣旨を説明し、世帯の意向を確認して冷房器具の購入費の一部を支給する。



**大倉野** 施設建設予定地では、住民の反対がある。今後議会や市民へはいつ計画が示されるのか。

**市長** 南薩地区衛生管理組合が今後基本計画を策定する予定である。南薩地区衛生管理組合からの報告を受け次第、市議会並びに市民の皆様へお知らせする。

その他の質問  
・収納対策

## 災害対策

### より効果的な防災体制の 取組みを問う

市長／各自主防災組織で  
防災計画を定める



大倉野 忠浩 議員

**大倉野** 全市民を対象とした実践的な防災訓練を実施する考えはないか。

**市長** 自主防災組織の規模や地形等が異なることから組織に合った防災計画策定のためのマニュアルを作成中である。防災計画を定めた後、市全体での訓練参加を検討する。

**大倉野** 地区公民館又は避難所単位の災害訓練の実施を推進する考えは、

市長 現状の自主防



災害避難訓練のようす

災組織の計画では難しい。それぞれの地区にあった防災計画を立案し、地区公民館あるいは避難所単位での訓練の実施を検討する。

**大倉野** 大規模災害発生時における県、近隣市、民間団体等との応援体制の構築はどのように進めているか。

**市長** 救護・ボランティア活動等は社会福祉協議会と情報交換を行っている。民間団体等については建設業協会、管工業組合、造園業協会、コメリ、災害対策センター等との協定を結び、鹿児島県及び県内市町村間で災害時相互応援協定を結んでいる。さらに、友好姉妹都市等との相互応援協定を結んでおり、今後も関係機関等と情報を共有しながら応援体制の構築に努める。

## 光回線整備

### 整備する地域と負担額は

市長／市全域の7割から8割  
概算で7億8千万円を見込む



加治佐 民生 議員

**加治佐** 光回線のアンケート調査を実施したが、その結果を示せ。

**市長** 光回線が整備された場合の加入意向について、1683世帯の回答のうち1140世帯が加入する意向で、事業所においては207件回答のうち175件が加入する意向である。

**加治佐** 市長は6月議会で、本年度から取り組み考えを示したが、経費負担、総事業費と財源をどう考えているか。

【南九州市】



市内の光回線普及エリア

**市長** 総事業費の63%、概算で7億8千万円を市が負担し、市全域の7割から8割の整備

その他の質問  
・石垣川河川改修  
・交通安全対策  
・トイレを併設したポケットパークの設置

を考えている。  
財源については、地方債の過疎対策事業債、ふるさと寄附金、企業版ふるさと寄附金を検討している。



# 議会全員協議会

## ◆行政から説明のあった案件◆

### 新庁舎建設の方針について

南九州市庁舎建設等市民検討委員会の提言を基に、新庁舎の位置及び新庁舎の建設に当たった配慮すべき事項を下記のとおり決めることとする。

#### 新庁舎の位置

必要な敷地面積を十分に確保できる点、市の地理的中心付近に位置している点、交通アクセスにおいても市民の利便性が高い点、その他既存建物の解体に要する費用等について総合的に判断し、知覧農業振興センター（南九州消防署隣）が適当と判断する。

#### 新庁舎の建設に当たった配慮すべき事項

- 平成24年度南九州市庁舎の在り方検討委員会では、建設費約40億円に対して毎年2億円の積み立てが提言されているが、現在のところ毎年1億円ずつしか積み立てられていない。このような状況を踏まえると、平成24年度在り方検討委員会に基づく提言を尊重しながらも、財政状況を十分に考慮した建設計画を行うこととする。
- また、本市では合併推進債が平成34年度までしか起債できないことから、将来への負担を減らすためにも合併推進債の動向を注視しつつ、その延長について国県等へ引き続き要望する。
- （2）庁舎移転に伴い、知覧庁舎の跡地利用やちらん町商店街の活性化と維持に配慮し、併せて三地域の均衡ある発展のため、それぞれの地域特性を生かした地域振興策を検討する。
- （3）本庁方式への移行に伴い、支所機能の縮小が予想されることから、市民サービスの低下を招かないように市全域における新たな仕組みを検討する。
- （4）市が保有する遊休資産の積極的な処分のほか、あらゆる手段を模索し財源確保に努める。
- （5）新庁舎は歴史や景観と調和した市のシンボルとなるよう検討しつつ、ランニングコストの面からも経費を抑える設計を検討する。

#### 今後のスケジュール

##### 平成30年度

新庁舎建設に関する市職員による検討準備委員会を設置し研修視察等実施

##### 平成31年度以降

市民アンケートの検討、南九州市新庁舎建設基本構想等策定委員会の設置、建物の規模・デザイン等の内容検討、パブリックコメントを実施し市民に意見を求める、住民説明会の検討

##### 平成36年度以降

基本設計、事業認定、用地取得、実施計画、造成工事、建築確認、実施設計、新庁舎建設工事開始

##### 平成40年度予定

新庁舎完成、供用開始

### 手養小学校の再編に関する要望書について

平成29年度において、手養小学校PTA役員会が手養小学校の今後について協議を行い、保護者にアンケート調査を実施した結果、平成32年3月で閉校し、知覧小学校に再編することで意見がまとまった。それを踏まえて手養小PTAは、地区公民館へ意見書を提出し、地区住民に対して説明・意見聴取を実施し、統合に向けた手養小学校統合検討委員会を設置した。

平成30年8月8日、知覧小学校への統合に向けた要望書が、手養小学校統合検討委員会から市長及び教育長へ提出された。

#### H28年度～H36年度までの手養小学校児童数推移

|     | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 児童数 | 18人 | 21人 | 17人 | 13人 | 5人  | 3人  | 3人  | 3人  | 4人  |



（手養小学校）

### 株式会社 ファームファクトリーの企業誘致について

（株）ファームファクトリーは、常温で保存が可能な特殊な焼き芋を製造する会社である。今回の工場新設により、全国へ販路を持つ企業からの発注にも対応が可能となる。



（川辺町今田）

### 運動公園

#### 休館日の使用

教育長／月曜日の休館日について理解に努める



米満 孝二 議員

米満 孝二 議員  
規則改正により月曜日が休館日となったが、使用者からの要望にこたえていないと考える。希望する団体等に使用させる考えはないか。

米満 孝二 議員  
規則制定以前から同じスタイルで使用していることから、今後も継続して使用したいとの強い要望があるが、休館日の使用は認められないか。

米満 孝二 議員  
市長の考えは、この件について市長は、これまで使用している団体については、使用できる方向で考えていきたい。



グラウンドゴルフを楽しむ高齢者

## 議会を傍聴してみませんか

### 次の議会は 12月5日(水)開会予定

\*手続き簡単 本館2階で住所・氏名を書くだけ

#### 12月定例会

|          |         |                    |
|----------|---------|--------------------|
| 12月5日(水) | 本会議（開会） | 補正予算等質疑・委員会付託、一般質問 |
| 6日(木)    | 本会議     | 一般質問               |
| 7日(金)    | 本会議     | 一般質問               |
| 10日(月)   | 常任委員会   | 補正予算等審査            |
| 21日(金)   | 本会議（閉会） | 補正予算等採決            |

◆議会中継◆ インターネット配信または各庁舎ロビーでご覧いただけます。



# 市民の声



額娃町別府

小園 慎也

おはようございます  
農家の声

私は指宿市出身で農業については全くの初心者です。

農業に興味があったことから、平成20年ごろから義理の父に就農の相談をしましたが良い返事をもらうことはできませんでした。それでも粘り強く交渉した結果、理解が得られ就農に至りました。当初、市の農業開発センターにて1年程研修を

受け、義父の下で営農をはじめ最初から自立営農の道を目指しました。農業機械等については、義父のものを借り受けてのスタートです。

作物の選択や栽培手法については、農協や研修センターで学び、最近では市場からの要望等もあり指導を受けています。

現在、露地野菜が中心で4ヘクタールほどの経営規模ですが、それなりの成果が得られています。

農業を通して、研修センターでの同期生、先輩、その他多くの方々とこの触れ合いを持つことをモットーにし、楽しい日々です。

就農前に20年位携わってきたパン作りの技が血騒ぐ日が続き、平成29年10月よりパン工房を開設しました。

義父宅隣の空き家を買収し、六次化事業を目指しています。

有り難いことに地域の方々の利用が多く、心強く思っています。

ただし、パン工房は木曜日の週2日の限定です。

今後も皆様のご理解とご指導をよろしくお願い致します。

## 人事案件

### ◆人権擁護委員◆

井上 陽子 氏

川辺町野崎

人権擁護委員は、市が議会の意見を求め法務大臣に推薦します。

任期は法務大臣が委嘱した日から3年間です。

### 議会だより第43号の訂正とお詫び

平成30年8月3日発行の南九州市議会だより第43号14ページに掲載の「傍聴席から」に寄稿いただいた山元良孝様のお名前を「山元良好」と誤って記載しておりました。

訂正して深くお詫びいたします。

### 編集後記

京都洛南高校と付属中学校の文化祭に、鹿児島物産の売り子として参加しました。この学校は、8年前から平和学習として毎年知覧を訪れ、「燈籠磨き」などをし、南薩地区に民泊します。鹿児島を少しでも応援したいという学校側の心遣いだそうです。日本を代表する俊足の桐生祥秀選手の出身校でもあります。

売り子として忙しい仕事をこなしながらの交流でしたが、「あの節は息子がお世話になりました。」と両親で挨拶に来て下さり、また我が家に民泊した子供たちが次々と訪ねて来て、心の洗濯と元気をもらいました。

二日間立ちっ放しの売り子も大変でしたが、東寺の敷地内に建てられた仏教の学校で、素直な子供たちと触れ合い、清々しい気持ちで帰途につきました。

(内園)

### ▼広報編集委員会

委員長 鮫島 信行  
副委員長 日置 友幸  
委員 米満 孝二  
大久保太智  
内園知恵子  
松久保正毅



◎発行：鹿児島県南九州市議会  
TEL 0993(83)2511

◎編集：議会広報編集委員会  
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者：伊瀬知 正人  
ホームページ <http://www.city.minamikyushu.lg.jp>